

みやぎのだより

No. 142

みやぎの酪農農業協同組合広報誌

令和6年10月25日



青年部仙南支部

CONTENTS

青年部仙南支部 東北サファリパークでの 交流会を開催！	1
加美支部 パークゴルフ大会の開催	2
合同研修会の開催	2
青年部栗原支部研修会の開催	3
大崎支部研修会の開催	3
暑熱対策のためのソーカーシステム	4
酪農動向調査	5
売りたい・買いたい	5

酪農共済制度のご案内	6
牛乳・乳製品を利用したレシピ紹介	7
飼料情勢	8
組合員の皆様へ お知らせ	9
人事のお知らせ	10
理事会通信	10
令和6年度 生乳生産実績	11
編集後記	11

青年部仙南支部 東北サファリパークでの交流会を開催！

生産支援課

8月20日(火)に福島県二本松市にある東北サファリパークで、青年部仙南支部の部員交流会が開催されました。この交流会は、毎年夏休みに家族間の親睦と子どもたちの思い出作りを目的に行われており、今年も多く部員が集まりました。

当日は、天候にも恵まれ、小峯部長からの挨拶でスタート。その後、バーベキューで賑やかに腹ごしらえ。

昼食後、部員はサファリパークに移動し、サファリレンタカーに乗り込み、動物たちが自由に歩き回る「放し飼いゾーン」を探検。ライオンが目の前に現れる迫力に、子どもたちはもちろん、大人たちも歓声を上げて驚きました。また、草食動物への餌やり体験では、動物たちとのふれあいを楽しみながら、和やかなひとときを過ごしました。

レンタカーでのサファリ探検を終えた後は、園内のアトラクションエリアを自由に散策。子どもたちの笑顔や笑い声が絶えず、部員同士の絆もさらに深まった一日となりました。

部員の皆さんからは、「普段とは違う環境で新しい体験ができて楽しかった」「子どもたちが大喜びで、いい思い出になった」などの声が多く聞かれ、交流会を盛会裡に終了しました。



【バーベキューの様子】



加美支部 パークゴルフ大会の開催

生産支援課

7月11日(金)に「やくらいパークゴルフ場」にて加美支部のパークゴルフ大会が開催されました。

当日は雨の予報で天候が心配されましたが、雨は朝までに止み、雨が降った後の芝生はボールが転がりにくく、一打一打に力が必要な状況に女性陣は根を上げて無念の途中リタイア。ホールを重ねるごとに靴の中がじわじわと水浸しになるようなコンディション、カップインしたボールは雨水が貯まって水没状態、そのような中でもバーディ・イーグルのみならず、ホールインワンが出るなどして、ラウンドは盛り上がりを見せました。

ラウンド終了後は食事会が開かれ、テレビのロケでサンドウィッチマンも絶賛したというジンギスカンに皆が舌鼓を打ちました。



【加美支部集合写真】



【パークゴルフの様子】

合同研修会の開催

生産支援課

8月27日(火)に登米市豊里町の「JAみやぎ登米豊里支店」にて、合同研修会が開催されました。今回の研修会は、豊里支部が主催となり、遠田支部、石巻支部、登米支部、本吉支部の組合員へ参加の呼びかけをしました。

講師には、全酪連仙台支所の佐藤晃一氏をお招きし、「哺育管理と腸の健康について」講演をしていただきました。質疑応答では、哺育や離乳後の管理について多くの質問がありました。

5支部合同での研修会の開催は、初の試みでしたが総勢16名が参加し、参加者にとって有意義な時間を過ごせました。



青年部栗原支部研修会の開催

生産支援課

8月22日(木)に岩手県滝沢市で開催された「第77回岩手県全国農業機械実演展示会」にて青年部栗原支部の視察研修会が開催されました。

会場には、各メーカーの最新機械から中古機械まで数多く展示されており、新製品のほ場実演会では実際に作業する様子なども見る事ができました。

部員からは、担当者から説明を受けながら実際に機械に乗れることができ、操作方法などを確認することができて良かったなどの感想があり、購入を前向きに検討する方もおりました。

今回の研修会を通して部員同士の交流を深めることができ充実した研修会となりました。



【青年部栗原支部集合写真】



【試乗の様子】

大崎支部研修会の開催

生産支援課

8月8日(木)に大崎市古川の「平野会館」で大崎支部の研修会が開催されました。

講師には、雪印種苗(株)白石営業所の島田大樹氏をお招きし、『夏枯れについて』講演をしていただきました。近年の夏は猛暑日が多く、とりわけ昨年の夏は、草地にかなりの影響がありました。また輸入牧草の価格が高止まりしていたことから自給飼料の重要性は高まっており、今後の粗飼料生産に役立つ情報が盛りだくさんの有意義な研修会となりました。



近年、暑熱が酪農経営に与える影響は深刻さを増しています。これまでの暑熱対策としては、主に扇風機や細霧装置が利用されてきましたが、新たな選択肢として「ソーカーシステム」が注目されています。

細霧装置は発生させる霧を気化させることで空気を冷やすのに対し、ソーカーシステムはシャワーのように水を噴射し、牛の首周辺を濡らします。その後、濡れた牛に扇風機の風が当たることで、水が気化して牛体を冷やす仕組みです。

ソーカーシステムは、細霧装置に比べて導入コストが低く、メンテナンスも容易であり、全国的に成果が出ていることから、暑熱対策の有力な選択肢として期待されています。当組合でも今年度、複数の組合員が補助事業を活用し、ソーカーシステムが導入されました。



【ノズル(一頭あたり1個)】



【コントローラーと電磁弁(噴射する頻度を調整できる)】



【導入農家の声1】 白石・七ヶ宿支部 春利幸牧場 30頭対尻式牛舎

ソーカーシステムについては、雪印種苗の営業担当から情報をもらって初めて知りました。近隣では導入事例が無かったので、試してみたい気持ちがあったことと、モデルケースにもなればと思ったので、すぐに導入を決定しました。

配管を設置する作業などは得意なので、部品を取り寄せて自分で取り付けを行いました。

使用してみた感じは良いと思っています。牛床が濡れるのではないかと声も聞こえてきますが、バルブや装置で水量や噴射時間、噴射間隔等調整可能なので今のところ特に問題もないです。

施工も牛舎の形状、飼養頭数等、各農家の希望に合わせてくれるのでお勧めします。

【導入農家の声2】 蔵王支部 阿部賢一牧場 60頭対尻式牛舎

実は、我が家ではソーカーシステムの暑熱に対する効果ははっきり分からなかったんです。昨年の夏が暑すぎて比較できなくて。ただ、残飼が少なくなり、発情もきていますし、牛も昼の暑い時間帯に横臥していて、快適そうです。気温の変化に合わせて自動で動作の頻度も変わるし、手動での調整も可能なので、来年は色々試してみるつもりです。扇風機の風が強いと水がかからないことがあるので、ノズルの調整も課題です。今年は牛舎内の気温が23℃以上で動作が始まるように設定しました。牛は20℃程度でも暑熱ストレスがかかるため早めに稼働させています。余談ですが、搾乳中は電源を切るようにしていますが、たまに切り忘れて人も水を浴びることがあります。

酪農動向調査

生産支援課

令和6年8月1日現在の宮城県酪農動向調査結果をご報告します。当組合においては生乳出荷戸数190戸、乳牛飼養頭数は8,956頭、1戸あたりの平均飼養頭数は47.1頭となっております。年々飼養頭数が減少していることから、今後も後継牛の確保が大きな課題となっております。

宮城県酪農動向一覧

(単位:戸・頭)

組合名	令和6年8月1日						令和5年8月1日						比較増減					
	出荷戸数	飼養頭数	経産牛		未経産牛 18ヶ月以上	18ヶ月未満 育成牛	出荷戸数	飼養頭数	経産牛		未経産牛 18ヶ月以上	18ヶ月未満 育成牛	出荷戸数	飼養頭数	経産牛		未経産牛 18ヶ月以上	18ヶ月未満 育成牛
			搾乳	乾乳					搾乳	乾乳					搾乳	乾乳		
みやぎの酪農	190	8,956	5,449	976	939	1,592	203	9,750	5,919	977	1,016	1,838	-13	-794	-470	-1	-77	-246
全農宮城県本部	48	2,145	1,385	212	283	265	53	2,540	1,548	208	382	402	-5	-395	-163	4	-99	-137
宮城酪農	86	3,778	2,295	418	385	680	93	4,091	2,539	395	427	730	-7	-313	-244	23	-42	-50
宮城県	324	14,879	9,129	1,606	1,607	2,537	349	16,381	10,006	1,580	1,825	2,970	-25	-1502	-877	26	-218	-433

売りたい・買いたい

生産支援課

品名 牧草ロール 令和5年度3番草
産地 大崎市鳴子
個数 60個
サイズ 120センチ
金額 6,000円/個(税込)



品名 ツインレーキ
型式 スター TGR5410
購入時期 2017年頃
使用程度 7h程度を年3回×4年
希望価格 80万円
備考 現地引取希望



当組合では組合員の福利厚生を目的として酪農共済の受託事業を行っています。
制度の種類は次のとおりです。

- 酪農共済制度**: 死亡、病気、障害、入院、老後の各給付をひとつにセットしたもので、
万が一の不幸、あるいは事故などがあったとき給付金を保障。
- 酪農ハイ・メディカルSUPER**: 入院、通院給付金を増額した、治療給付重視の保障。
- 酪農傷害共済制度**: 最長80歳まで加入可能で、高齢者にも大きな保障。
- 酪農がん共済制度**: がんと診断された場合の保障。
- 酪農年金制度**: 満65歳到達時、給付金の受け取り方法を選択し年金を受給。

※現在加入されている方につきましては、病気やケガの入院・通院の際は、お忘れなくご請求
ください。

また、随時加入を受け付けております。詳しい内容のパンフレットを用意しております
ので、ご希望の方は担当者までお問い合わせください。

本所・登米 担当 今野
仙南支所 担当 日下

【酪農共済パンフレット】

全国酪農協会 会員の皆様へ 2023年11月版

酪農共済制度・こども共済制度

～災害保障特約付・こども特約付・こども災害保障特約付団体定期保険/企業年金保障～

- 掛金がお手頃です
- 災害死亡時保障額は最高1,255万円
- 事故による入院もワイドに保障
- 身体障害7等級について
1口あたり2万円の見舞金が支払われます
- 掛金のお支払方法も簡単です



この制度の一部は、生命保険会社と締結する団体定期保険および企業年金保険に基づき運営されています。
ご加入の際は、「契約概要」および「注意喚起情報」を必ずご覧ください。

お問い合わせ先 一般社団法人全国酪農協会 共済担当
東京都渋谷区代々木1-37-2 酪農会館5階 TEL 03-3370-5488

< この資料は加入勧誘資料です >

57

全国酪農協会 会員の皆様へ 2024年3月版

酪農ハイ・メディカル SUPER

(医療共済) ～団体総合生活保険(医療)・団体総合生活補償保険(医療)～

- 健康状態の告知が簡便です。
- 病気による入院が360日まで補償されます。
- 日帰り入院から補償
(病気・ケガにかかわらず、入院初日から補償します。)
- 掛金が一律
(毎月の掛金は年齢にかかわらず一律です。)
- お申し込みは簡単
(医師による診査は不要で、告知のみでお申し込みいただけます。)
- 病気による入院を伴わない手術も見舞金の対象となります。
(2024年3月1日より)



お問い合わせ先 一般社団法人全国酪農協会 共済担当
東京都渋谷区代々木1-37-2 酪農会館5階 TEL 03-3370-5488

18



かぼちゃのミルク煮

I love milk recipe No.2



いつもより少しオシャレな献立は「乳製品」で♪
『みやぎのミルクレシピ』を通じて、牛乳の消費拡大へ



材料（2人分）

かぼちゃ 200 g
バター 10 g
牛乳 100cc
みそ 小さじ1
みりん 小さじ1
砂糖 小さじ1



作り方

- ① かぼちゃは、一口大に切ります。
- ② 鍋にバターを入れ、かぼちゃを炒めます。
- ③ 牛乳を加え、沸騰したら灰汁を取り除き弱火で5分くらい煮ます。
- ④ みそ、みりん、砂糖を加え、煮汁がなくなるまで弱火でじっくり煮て完成。



北米コンテナ船情勢

北米西海岸航路は乗継航路を含めて、主要な本船スケジュールの乱れや遅延が続いております。世界的な物流混乱に加え、中南米からの航路では遅れを取り戻すため抜港が増加しています。日本に降ろされる予定の貨物はアジア地域中継地の釜山港に運ばれ貨物量は増加しております。釜山港を経由して日本に寄港する場合があります。多く更なる遅延が懸念されます。

輸入粗飼料

①ビートパルプ

24年産の製造が開始され、ミシガン州では気候に恵まれ例年以上の収穫量が見込まれています。ミネソタ、アイオワ州では例年並みから例年以下と予想されております。

②アルファルファ

(ワシントン産)

主産地コロンビアベースンでは、3番刈り作業が終盤を迎え、早い圃場では4番刈り作業が開始されております。日本や中国からの引き合いが弱く、輸出業者は積極的な買付を行っていないため、1～3番刈り在庫は積み上がっている状況です。

(オレゴン産)

クラマスフォールズでは2番刈り作業が終了し、3番刈り作業が中盤を迎えています。2番刈りは7月中下旬に気温が上がり1番刈りと比較すると成分値は低下しましたが、全般的に収穫まで天候に恵まれ品質は上級品の発生が多くなっております。米国内の酪農家は成分値の高い品質を求めています。成分値の低下を受け相場は軟調に推移しております。

③チモシー

(US産)

主産地ワシントン州のコロンビアベースン及びエレンスバークでは2番刈り作業が開始されております。水不足により農業用水の制限が予定されていましたが、8月下旬に延期になったことで2番刈りへの影響は少なく生産量は若干増加する見込みです。1番刈りでは上級品の発生が多く、米国内の馬糧向けの需要が多く産地相場は堅調に推移していることから、輸出業者は2番刈り以降の中級品～低級品の発生を期待しております。

(カナダ産)

主産地アルバータ州南部レスブリッジ地区では1番刈り作業は終了し、2番刈り作業が開始されております。天候に恵まれ上～中級品の発生が多くみられ、収穫量は昨年並みとなっております。

中部のクレモナ地区では例年より1週間程度生育が遅れておりましたが8月上旬に1番刈り作業は終了しました。降雨や高湿度の気候から中級品の発生が多くなっております。

④豪州産オーツヘイ

西豪州では7～8月は適度な降雨に恵まれました。東豪州、南豪州では降雨量が少なく乾燥気候も続き昨年より収穫量は減少する見込みです。放牧用の牧草も限定的なことから国内からの引き合いが強く価格は堅調に推移すると予想されます。

⑤クレイングラス

主産地カリフォルニア州では23年産の相場低迷により、作付け判断を待ったことから作付け時期が2～3週間遅れ、現在は3～4番刈り作業が行われております。収穫量は昨年より減少する見込みで、品質については茎が固めで色褪せた品質が発生しております。

牛肉から100ベクレル超えのセシウムが!!

この度、隣県の牛肉から 100 ベクレルを超える放射性セシウムが検出されました。

廃業した農家で保管されていた原発事故当時の汚染稲わらを知らずに譲り受け、牛に給与していたことが原因です。

このような事が起こると、風評被害で牛肉の価格が下がったり、出荷できなくなる恐れがあります。

安全性が確認されない飼料は、絶対に牛に給与しないでください!

引き続き注意!

①廃用牛は出荷前に飼い直し（稲わらや購入飼料で飼育）する。

100 ベクレル以下の牧草であっても、直前まで給与することによって、肉から検出されることがあります

②草地へのカリ施肥を始めとした適切な肥培管理を確実に行う。 堆肥や尿散布でも効果あり!

除染から歳月が経ち、土壌中のカリウム濃度が減少傾向にあります。カリウムが不足すると、植物は放射性セシウムを吸収します。

③自給牧草を給与した牛をと畜する場合には、生体検査を受ける。

人事のお知らせ（令和6年9月1日発令）

総務課

区 分	氏 名	新所属／新役職	旧所属／旧役職
正職員	佐藤 敬庸	総務課長代理	仙南支所長代理
正職員	日野 裕治	生産支援課長 (兼)指導係長	総務課長
正職員	細谷 信宏	仙南支所長代理	仙南集乳所長補佐
正職員	佐藤 正紀	仙南支所指導係長 (兼)指導係	仙南支所指導係
正職員	高子 哲也	仙南集乳所販売係	仙南支所指導係

○令和6年8月31日付け

正職員 千葉師義さん、有期職員 阿部えり子さんが退職されました。

理事会通信

総務課

【第4回理事会】

開催日 令和6年7月31日

付議事項 第1号議案 固定資産取得について

【第5回理事会】

開催日 令和6年8月29日

付議事項 第1号議案 固定資産取得について



令和6年度生乳生産実績

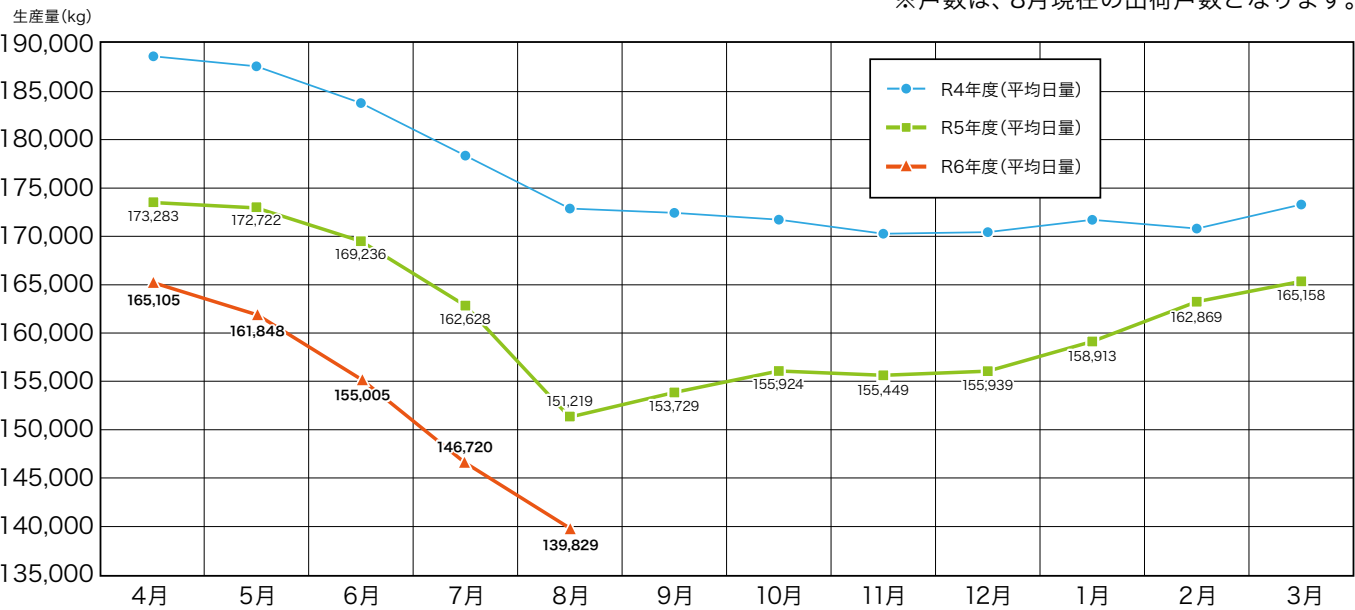
生産支援課

令和6年度生乳生産実績(4月～8月 標準進度率41.92%)

(単位:kg、%)

支 部 名	戸数	バルク乳量	前年同期乳量	前年同期比	生乳出荷目標数量	進度率
白石・七ヶ宿支部	21	3,594,756.4	3,556,627.5	101.07	8,292,152.0	43.35
蔵王支部	19	3,093,712.0	3,325,345.0	93.03	7,339,209.0	42.15
柴田支部	10	1,485,512.0	1,581,004.0	93.96	3,686,166.0	40.30
伊具支部	12	1,538,319.1	1,607,922.0	95.67	3,646,574.0	42.19
仙台支部	14	1,566,801.0	1,770,619.0	88.49	3,823,181.0	40.98
大崎支部	15	1,292,560.0	1,307,011.0	98.89	3,001,035.0	43.07
遠田支部	11	2,815,145.0	3,950,224.0	71.27	8,563,331.0	32.87
加美支部	6	640,753.0	709,906.0	90.26	1,483,483.0	43.19
鳴子支部	6	657,149.0	661,551.0	99.33	1,474,616.0	44.56
栗原支部	24	2,332,292.0	2,327,039.0	100.23	5,428,186.0	42.97
登米支部	22	2,826,161.0	2,852,345.0	99.08	6,571,317.0	43.01
本吉支部	9	499,550.0	460,071.0	108.58	1,146,821.0	43.56
石巻支部	4	161,503.0	198,247.0	81.47	418,908.0	38.55
豊里支部	10	999,392.0	1,051,279.0	95.06	2,425,021.0	41.21
みやぎの酪農	183	23,503,605.5	25,359,190.5	92.68	57,300,000.0	41.02

※戸数は、8月現在の出荷戸数となります。



[編集後記]

本誌の発行は奇数月の中旬を予定しておりましたが、今号の発行が遅くなりましたこと、心よりお詫び申し上げます。

さて、あまり収穫に期待していなかったグリーンカーテンのゴーヤは、多くの実をつけ何度か収穫することが出来ました。収穫したゴーヤは、サラダや佃煮にして美味しく頂きました。

また、グリーンカーテンとして、室内に入る日差しを遮り、殺風景な窓辺を鮮やかな緑で彩りを加えてくれ、大活躍してくれました。

来年は、植える本数を増やしてまた育てたいと思います。

発行

遠田郡美里町北浦字道祖神前16

みやぎの酪農農業協同組合

TEL.(0229)34-2311(代表)

.....